



かい「こ」育て日記 ④



第4回は、かいこたちにうちわを作ってもら^{まゆ}繭うちわづくりと、糞を使った布染めです。結構大変な作業でした・・・。

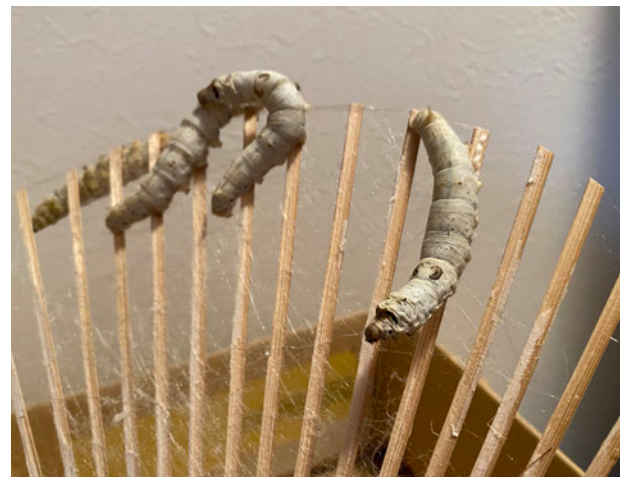
6/18 (木) ☔

所用で一日家を空けたのですが、戻^{もと}ってくると逃げ出したカイコが3匹ダンボールの隅で繭を作って、しっかりキッチンペーパーにくっついてしまいました。本来は葉っぱの隙間で繭になるそうなので、具合が良かったのでしょうか。とはいえ、繭をとるためにはやはりきちんと人間が移動させなければいけません。



ダンボールの隅で繭になってしまった

夕方にはカイコたちがどんどん糸を吐き始め、次々と繭を作り始めました。



うちわに糸を吐くカイコ

何匹かには繭うちわを作ってもらいます。『糸を出し始めたカイコを7匹ほど骨だけのうちわに乗せると、絹のうちわができる』とのことで、さっそくうちわに乗せてみましたが、うちわの上をうろうろするばかりで一向に糸を吐きません。しばらくすると逃げ出してしまったので、うちわを斜^{なな}めにして再挑戦。移動できなくなったカイコは明らかに困惑し、なんとかいい場所を探そうとしていましたが、そのうち諦めて糸を吐き始めました。なんだかかわいそうだし、人間のエゴと向き合っているようでつらい気持ちになります。

6/19 (金) ☔

次の朝、うちわを確認すると、表面にうっすらと糸が張られていました。カイコを交代して別の4匹に続きをやってもらいます。一方、まぶしに入れたものの脱走して繭を作らないカイコが1頭います。ダンボールに戻しても桑を食べようとせず、いつまでもうろうろしています。このようなカイコは「ごろつき」と呼ばれ、遺伝や病気が原因で繭が作れず、多くが死んでしまうそうです。



なかなか場所が決まらないカイコ

心配していましたが、丸一日してようやく他のカイコの繭の隙間すきまを見つけて繭作りを始めました。場所が決まらなかっただけのようです。15日に1匹目が繭を作り始めてから4日で、約20匹が繭を作りました。卵のふ化は3日差だったので、成長にかなりばらつきが出てきました。数が少ないのでまだいいですが、大規模に育てる場合は成長が揃っていないと大変です。

6/20 (土) ☀

うちわに乗せていた蚕が逃げ出してダンボールの中で繭になろうとしていました。拾ってまぶしに移動します。うちわ本体のほうは、骨のままの部分もありますが、大体糸が張られました。これ以上頑張らせるのもかわいそうなので今回はこれでよしとします。おつかれさまでした。



できあがった繭うちわ

6/22 (月) ☀

逃げ出した蚕が1匹死んでしまいましたが、朝には全部が繭になりました。43個あるはずですが、数を数えるとなぜか1個足りません。まずい。周りを探しましたがそれらしいものはありません。このままでは1週間後には蛾が出てきてしまいます。もしかしたら同じ繭に2匹入ってさなぎになっているかもしれません。そのような繭は「玉繭」といい、生糸を取るのには向きませんが、真綿として利用されます。



大半が繭になった

6/23 (火) ☀

行方不明のカイコを見つけました。なんと別の繭の糸にからまり、身動きが取れなくなっていました。なんとか糸を外しましたが、完全に締め付けられており虫の息です。5齡以降事故死がふえました。50個の卵から、47匹の幼虫がかえり、繭になったのは42匹でした。



からまってしまったカイコ

しゅうけん かんけん
収 繭と乾繭作業

最初の繭が作られてから1週間経ちました。「収繭」といい、まぶしからまゆをはずし、乾燥させる作業をします。養蚕の場合は専用の乾繭機で乾燥させますが、この天気なので、天日に半日も当てればサナギは死ぬのではないかと思います、干します。この日の最高気温は34度です。成長を見るため10匹だけ残し、残りは乾かします。



繭の天日干し

ところが、次の日一つ開けてみるとまだ全然元気です。かわいそ

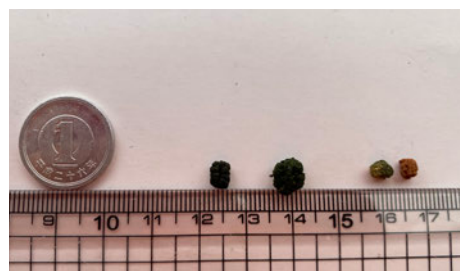
うに暑い思いをしただけでした。申し訳ない気持ちになりつつ冷凍庫に入れます。これでしばらく繭が保存できます。

6/24 (水) ☀ カイコは捨てるどころがない その①

「カイコは捨てるどころがない」といい
ますが、丸々太った5齢幼虫は大量の糞
をします。この糞も捨てません。カイコ
の糞はほぼ桑の葉でできていて「蚕沙」
といい、漢方薬かんぽうやくやお茶にして飲んだり、
緑色の着色剤、枕の中身などに利用され
ています。「蚕沙染め」といい布を染める
のにも使えるそうです。左から5齢幼虫
の糞しゅくさん、熟蚕の糞、繭を作るときの糞で、
たしかに5齢幼虫の後半の糞は桑の葉を
ただ丸めただけのような形ですが、飲む
のはハードルが高すぎたので布を染めて
みました。

集めたカイコの糞は乾燥させて
33 g ありました。本当はこの倍
以上あったのですが、一部かびさ
せてしまったため捨ててしまいま
した。

カイコの糞を鍋なべで煮込んでいき
ますが、すごい色です。臭くはあ
りませんが、草刈りの後のにおい
を100倍強烈きょうれつにしたようなにお
いがします。これは飲めない……。
染め終わった布も草のにおいがし
ますが、こちらは比較的爽やかな
においです。



カイコの糞



糞を煮出しているところ



染め上がったもの (左から羊毛・繭・綿)